

**子ども・子育て支援に関する
市民アンケート調査結果報告書**

令和6年3月

光 市

就学前児童の保護者 目次

1. 居住地区について	1
2. あて名のこどもとご家族の状況について	2
3. こどもの育ちをめぐる環境について	6
4. 保護者の就労状況について	9
5. あて名の子どもの平日の幼稚園や保育所などの利用状況について	20
6. あて名の子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について	35
7. あて名の子どもの土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所などの利用希望について..	38
8. あて名の子どもの病気の際の対応について（幼稚園・保育所利用者のみ）	44
9. あて名の子どもの一時預かりなどの利用について.....	53
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上ののみ）	62
11. 育児休業制度の利用について	71
12. 日常の子育てなどについて	83
13. 行政や地域の子育て支援について	93
14. 光市の「おっぱい都市宣言」について	96
15. 最後に.....	97

小学生とその保護者 目次

1. 居住地区について	1
2. あて名のこどもとご家族の状況について	2
3. こどもの育ちをめぐる環境について	6
4. 保護者の就労状況について	9
5. あて名の子どもの病気の際の対応について	44
6. あて名の子どもの小学校の放課後の過ごし方について	53
7. 育児休業制度の利用について	71
8. 日常の子育てなどについて	83
9. 行政や地域の子育て支援について	93
10. 光市の「おっぱい都市宣言」について	96
11. 子育て支援全般について	97
12. あて名のこどもから見た光市について	100

第Ⅰ部

調査の概要

1 調査の目的

子育て家庭の実態と子育て支援ニーズ等を把握することによって、今後の子ども・子育て支援施策の充実に活かすとともに、「第3期光市子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料とするため。

2 調査の対象

(1) 就学前児童の保護者

令和5年10月1日現在、光市在住の就学前児童の中から無作為抽出した1,200名の保護者。

(2) 小学生とその保護者

令和5年10月1日現在、光市在住の小学生の中から無作為抽出した900名の小学生とその保護者。

3 調査の方法

郵送による配付、回収。

4 調査の期間

令和5年11月20日（月曜日）から令和5年12月18日（月曜日）まで。
ただし、令和6年1月9日（火曜日）までの回収分を集計に含めています。

5 回収結果

	配付数	有効回収数	有効回収率
就学前児童の保護者	1,200件	624件	52.0%
小学生とその保護者	900件	458件	50.9%

6 報告書の見方

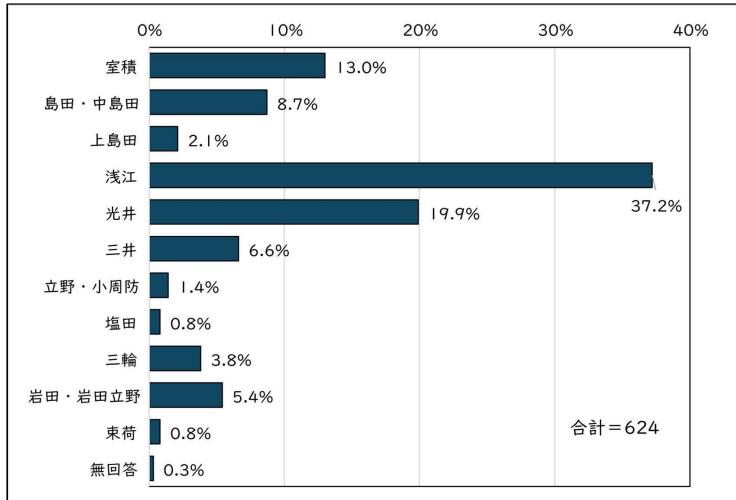
- (1) 回答割合は、各質問の回答者数（合計、N）を基数とした百分率（%）で示しています。小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。
- (2) 複数回答を可とした質問では、回答比率の合計が100.0%を超えます。
- (3) 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、グラフには「0.0」と表記しています。
- (4) 「第2部 調査の結果」においては、設問や回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。

第Ⅰ章 就学前児童の保護者に対する調査

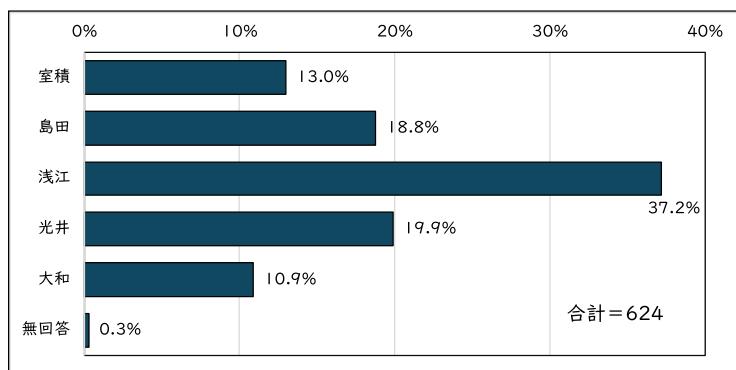
I. 居住地区について

問1 お住まいの地区はどちらですか。（○は1つ）

【居住地区】



【中学校区】



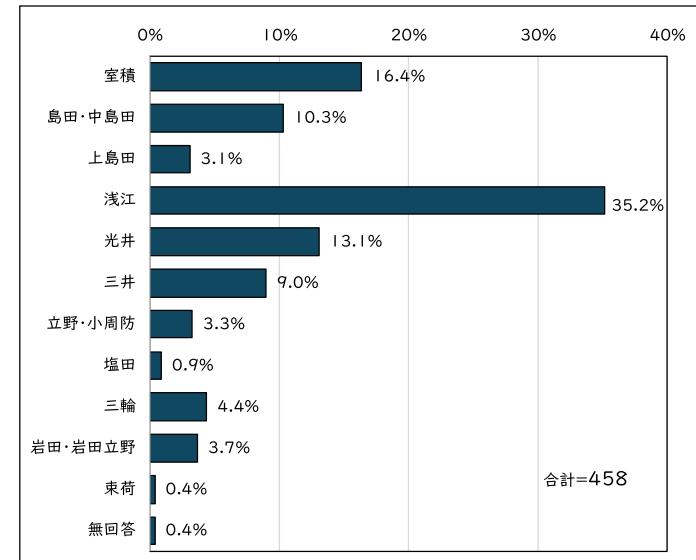
- 居住地区については、「浅江」と回答した人の割合が37.2%と最も高く、「光井」が19.9%、「島田」が18.8%、「室積」が13.0%、「大和」が10.9%と続いています。

第Ⅱ章 小学生の保護者に対する調査

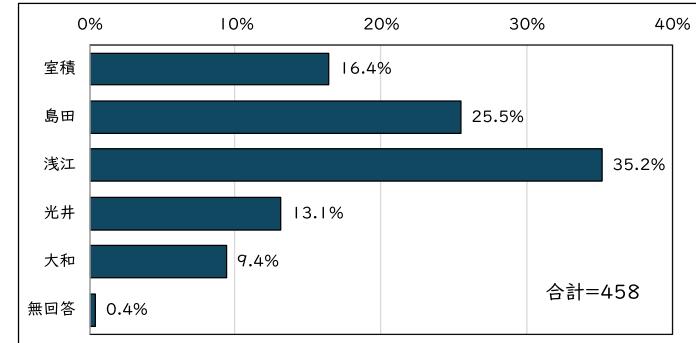
I. 居住地区について

問1 お住まいの地区はどちらですか。（○は1つ）

【居住地区】



【中学校区】

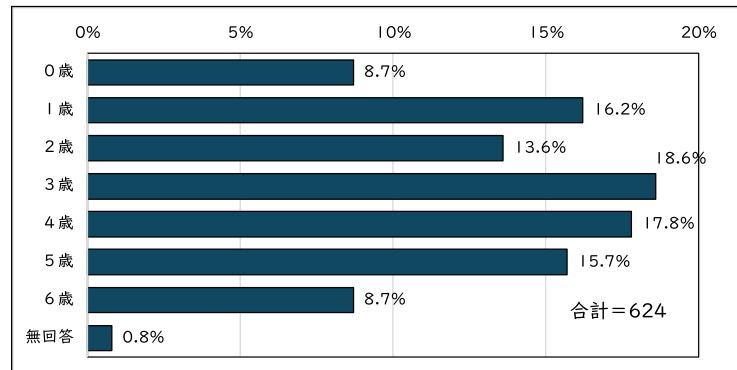


- 居住地区については、「浅江」と回答した人の割合が35.2%と最も高く、「室積」が16.4%、「光井」が13.1%と続いています。

2. あて名のこどもとご家族の状況について

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。

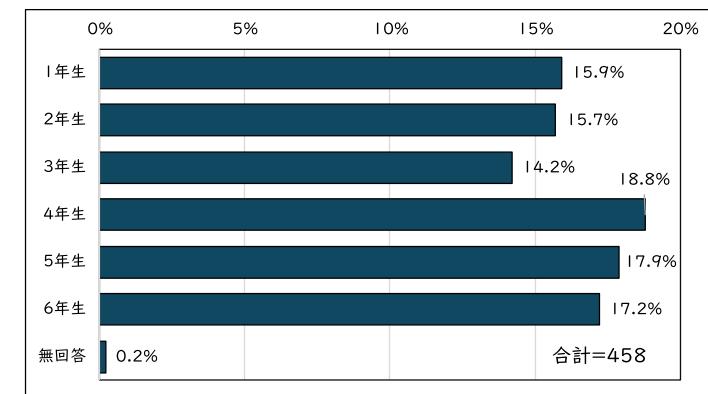
【調査基準日（令和5年11月1日）時点の年齢に換算】



- こどもの生年月から換算したこどもの年齢の分布は上のとおりで、「3歳」の割合が18.6%と最も高くなっています。

2. あて名のこどもとご家族の状況について

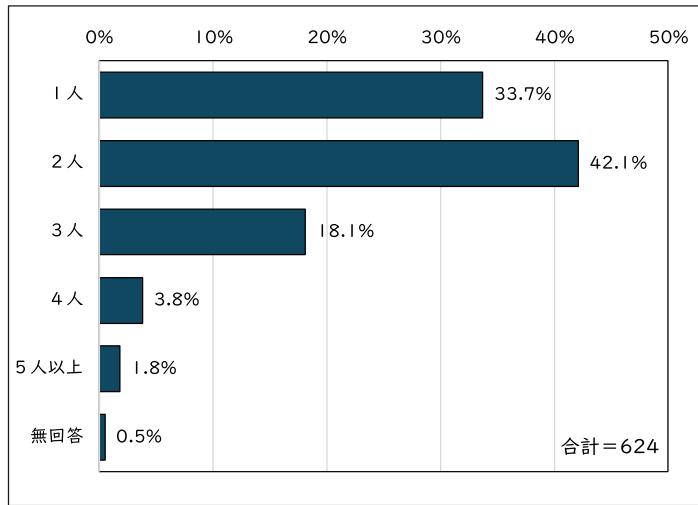
問2 あて名のお子さんは小学校何年生ですか。



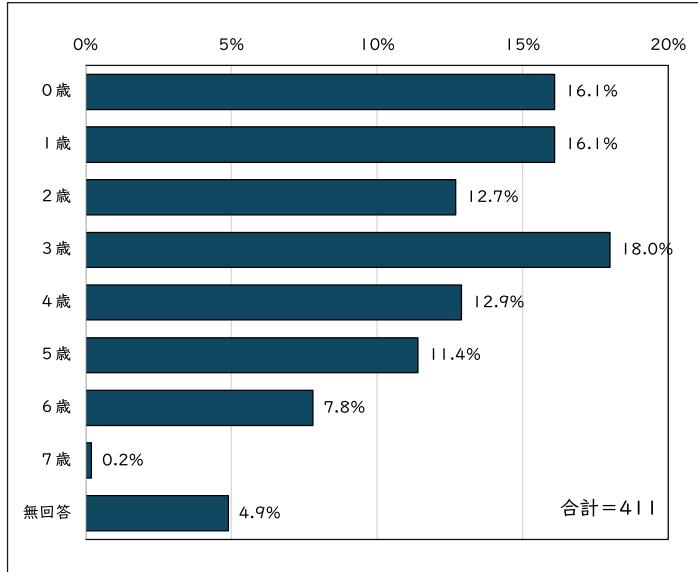
- こどもの学年比率は上のとおりで、4年生の割合(18.8%)が最も高くなっています。

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。

また、2人以上いらっしゃる場合、末子の方の生年月をご記入ください。



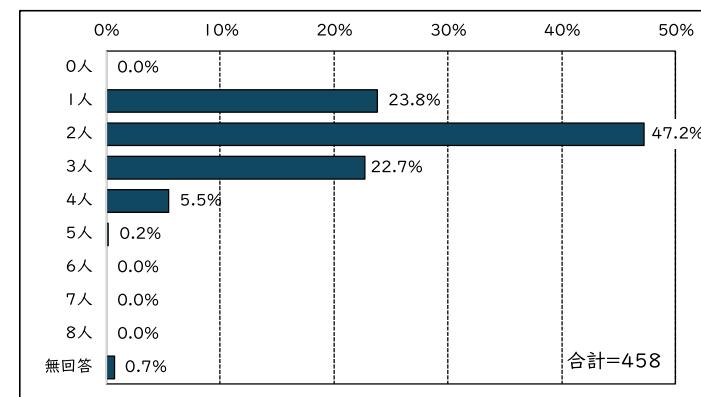
【調査基準日（令和5年11月1日）時点の年齢に換算】



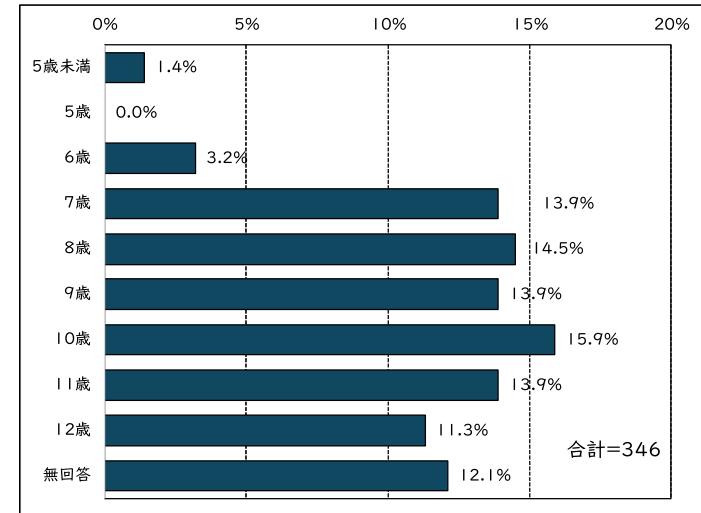
- 対象児童を含む子どもの数では、「2人」という回答割合が42.1%と最も高く、次いで、「1人」が33.7%、「3人」が18.1%となっています。

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。

また、2人以上いらっしゃる場合、末子の方の生年月をご記入ください。



【調査基準日（令和5年11月1日）時点の年齢に換算】

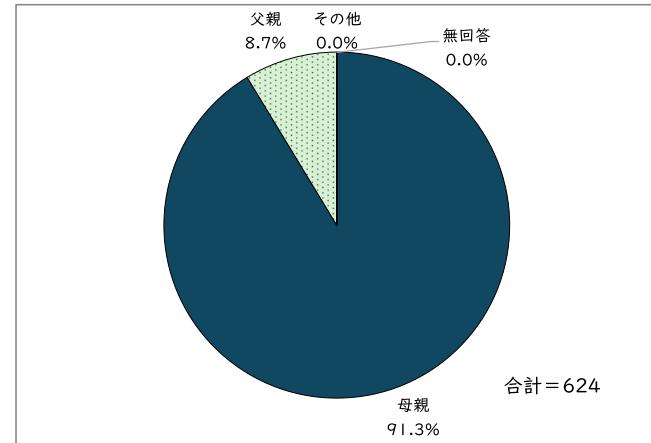


- 対象児童を含む子どもの数では、「2人」という回答割合が47.2%と最も高く、次いで、「1人」が23.8%、「3人」が22.7%となっています。

第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

問4 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。

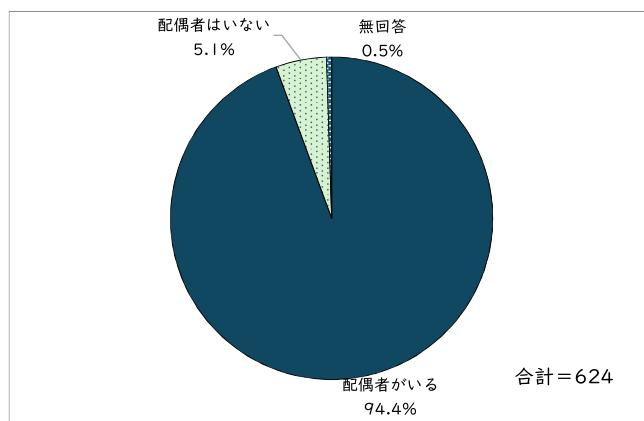
（続柄はあて名のお子さんからみた関係です）（○は1つ）



- 回答者は「母親」が91.3%と圧倒的に多く、「父親」は8.7%となっています。

問5 このアンケートにご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

（○は1つ）

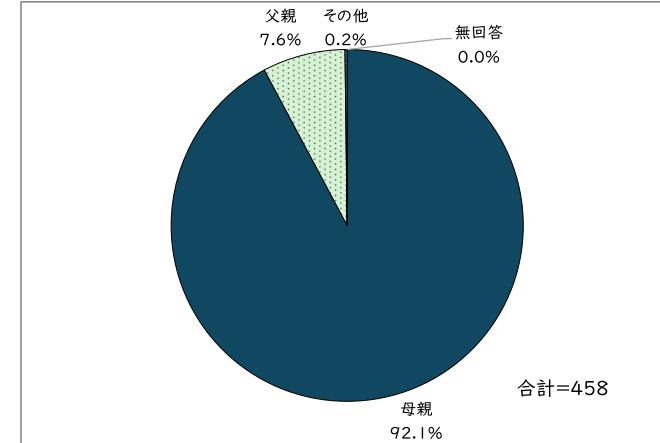


- 回答者の配偶関係を見ると、「配偶者はいない」と回答した人は5.1%となっています。

第2部 調査の結果（小学生の保護者に対する調査）

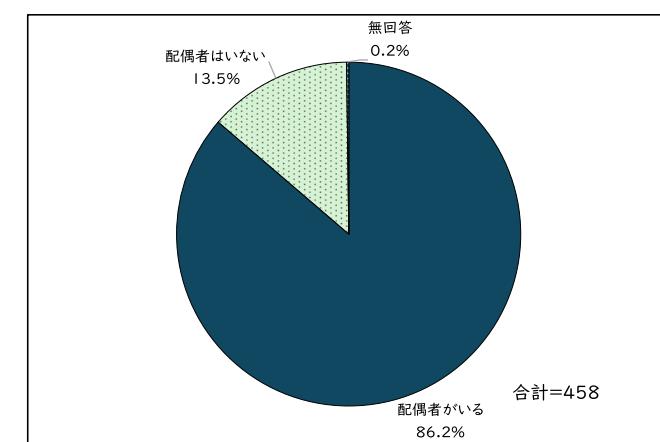
問4 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。

（続柄はあて名のお子さんからみた関係です）（○は1つ）



- 回答者は「母親」が92.1%と圧倒的に多く、「父親」は7.6%となっています。

問5 このアンケートにご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（○は1つ）

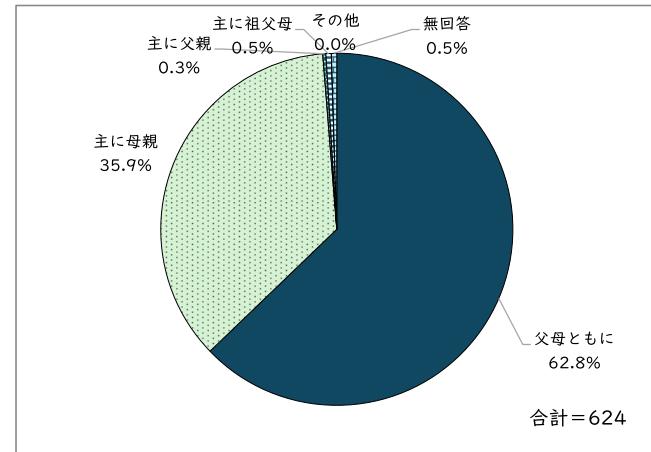


- 回答者の配偶関係を見ると、「配偶者はいない」と回答した人は13.5%となっています。

第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

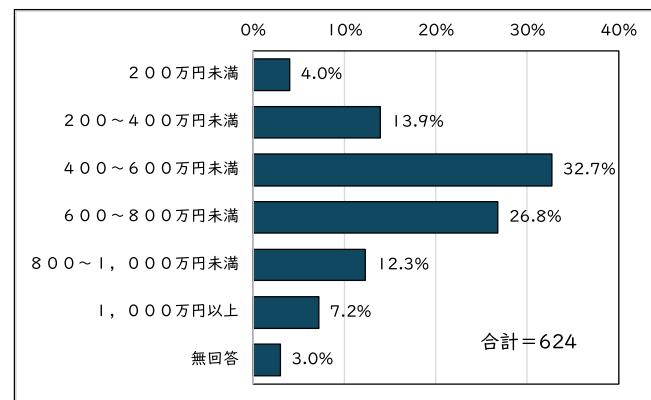
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。

（続柄はあて名のお子さんから見た関係です）（○は1つ）



- こどもの子育てについては、「父母ともに」行っていると回答した割合が62.8%、「主に母親」が行っていると回答した割合が35.9%となっています。

問7 ご家族の一年間の世帯収入についておうかがいします。（○は1つ）

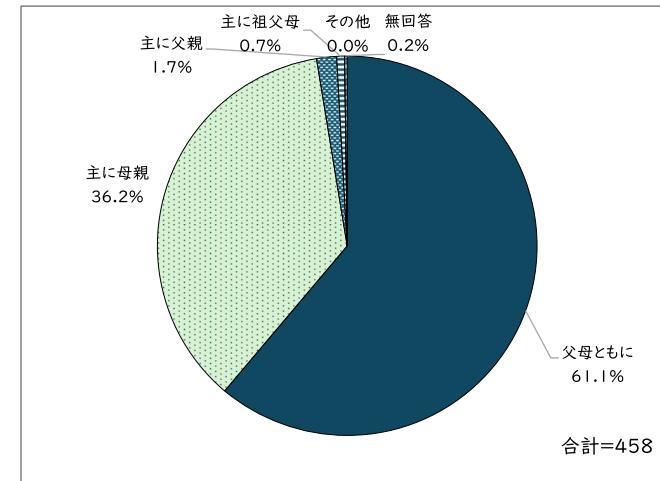


- 一年間の世帯収入については、「400~600万円未満」という回答割合が32.7%で最も高く、次いで「600~800万円未満」が26.8%、「200~400万円未満」が13.9%となっています。

第2部 調査の結果（小学生の保護者に対する調査）

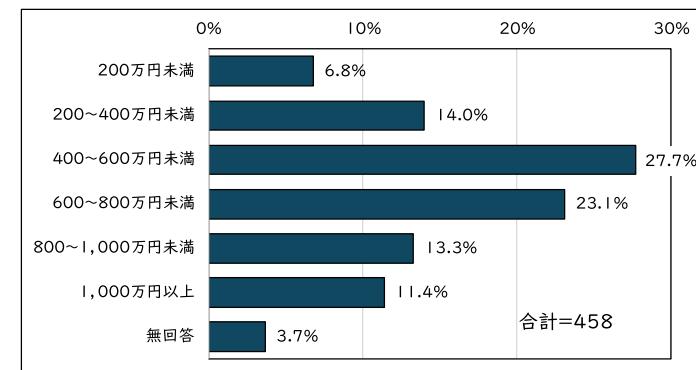
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。

（続柄はあて名のお子さんから見た関係です）（○は1つ）



- こどもの子育てについては、「父母ともに」行っていると回答した割合が61.1%、「主に母親」が行っていると回答した割合が36.2%となっています。

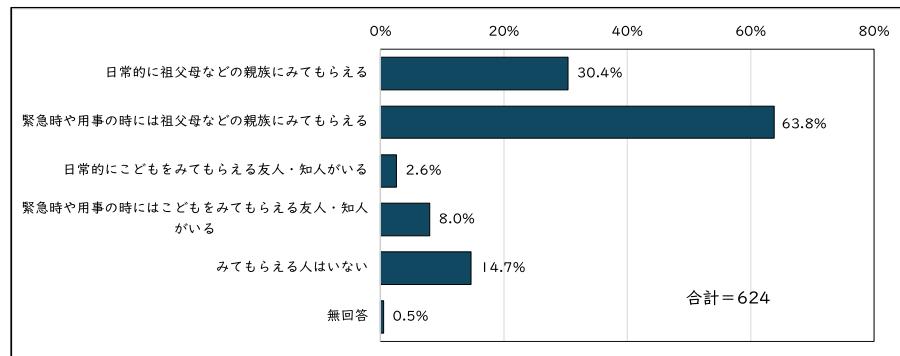
問7 ご家族の一年間の世帯収入についておうかがいします。（○は1つ）



- 一年間の世帯収入については、「400~600万円未満」という回答割合が27.7%で最も高く、次いで「600~800万円未満」が23.1%、「200~400万円未満」が14.0%となっています。

3. 子どもの育ちをめぐる環境について

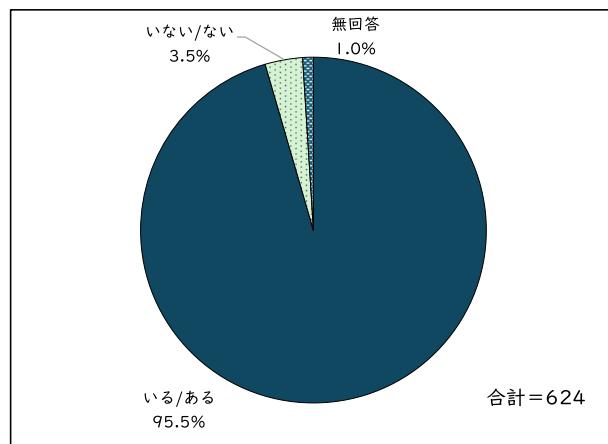
問8 日頃あて名のお子さんをみてもらえる人はいますか。（○はあてはまるものすべて）



- 緊急時や用事の時にもこどもをみてもらえる人がいない人の割合は 14.7% となっています。

問9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）の相談を気軽にできる人はいますか。

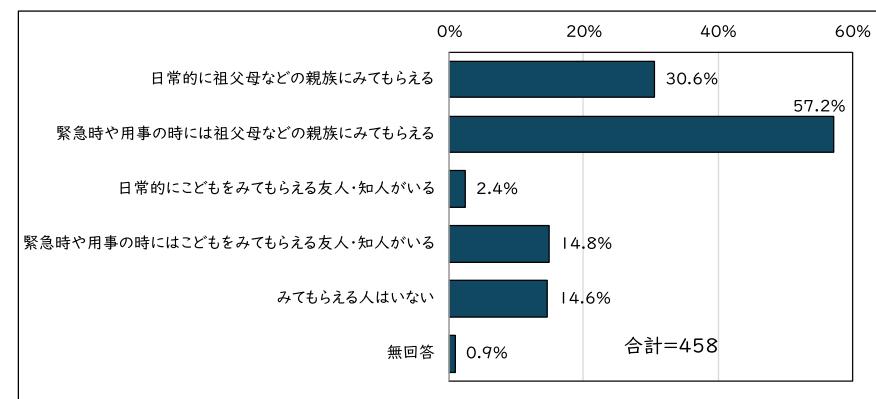
また、場所はありますか。（○は1つ）



- 子育てについて気軽に相談できる人や場所が「いない/ない」と回答した人の割合は 3.5% となっています。

3. 子どもの育ちをめぐる環境について

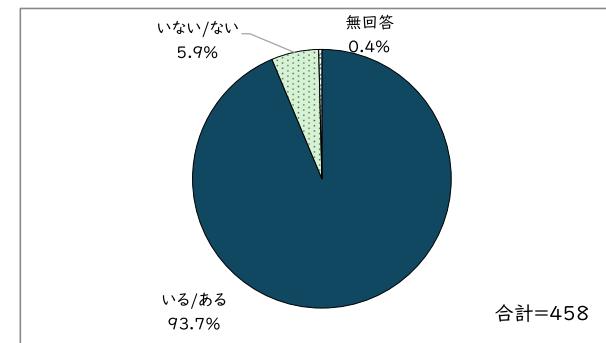
問8 日頃、小学校にいる時間以外の時間帯であて名のお子さんを見てもらえる人はいますか。（○はあてはまるものすべて）



- 緊急時や用事の時にもこどもをみてもらえる人がいない人の割合は 14.6% となっています。

問9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）の相談を気軽にできる人はいますか。

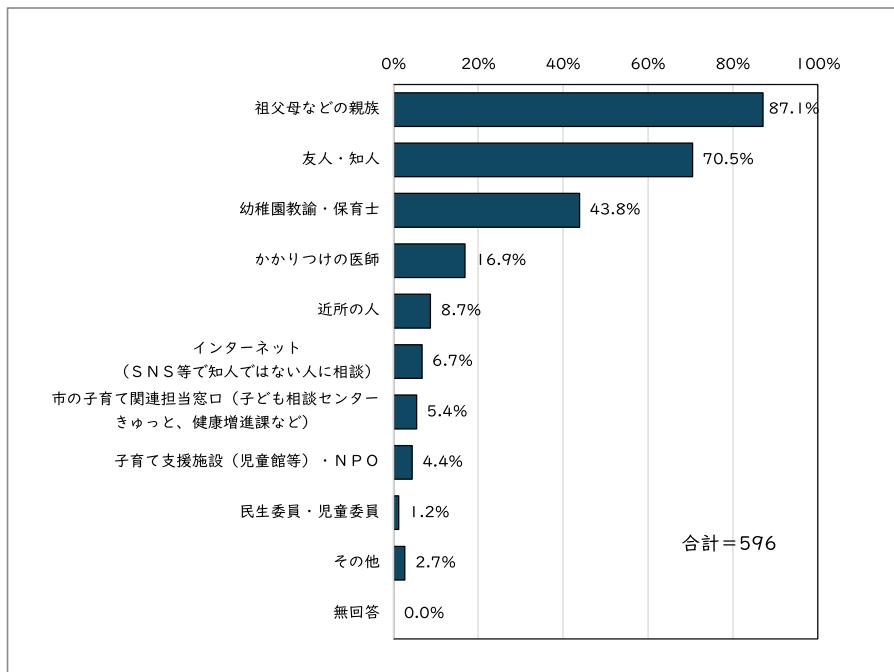
また、場所はありますか。（○は1つ）



- 子育てについて気軽に相談できる人や場所が「いない/ない」と回答した人の割合は 5.9% となっています。

第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

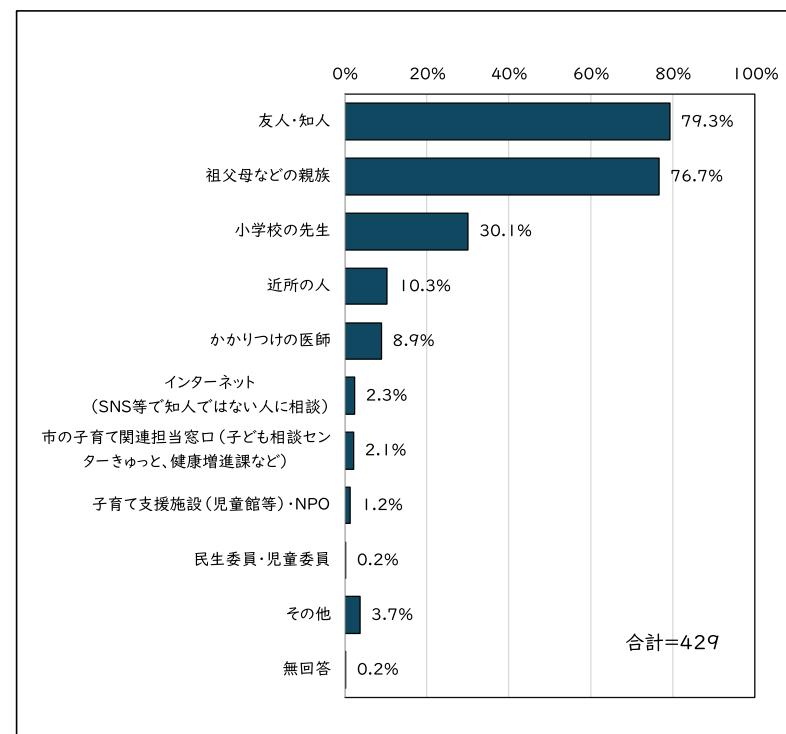
問9-1（問9で1と回答された方に）相談先はどこですか。（○はあてはまるものすべて）



- 子育てに関する相談先については、「祖父母などの親族」が87.1%、「友人・知人」が70.5%と上位を占めており、「幼稚園教諭・保育士」が43.8%で続いています。

第2部 調査の結果（小学生の保護者に対する調査）

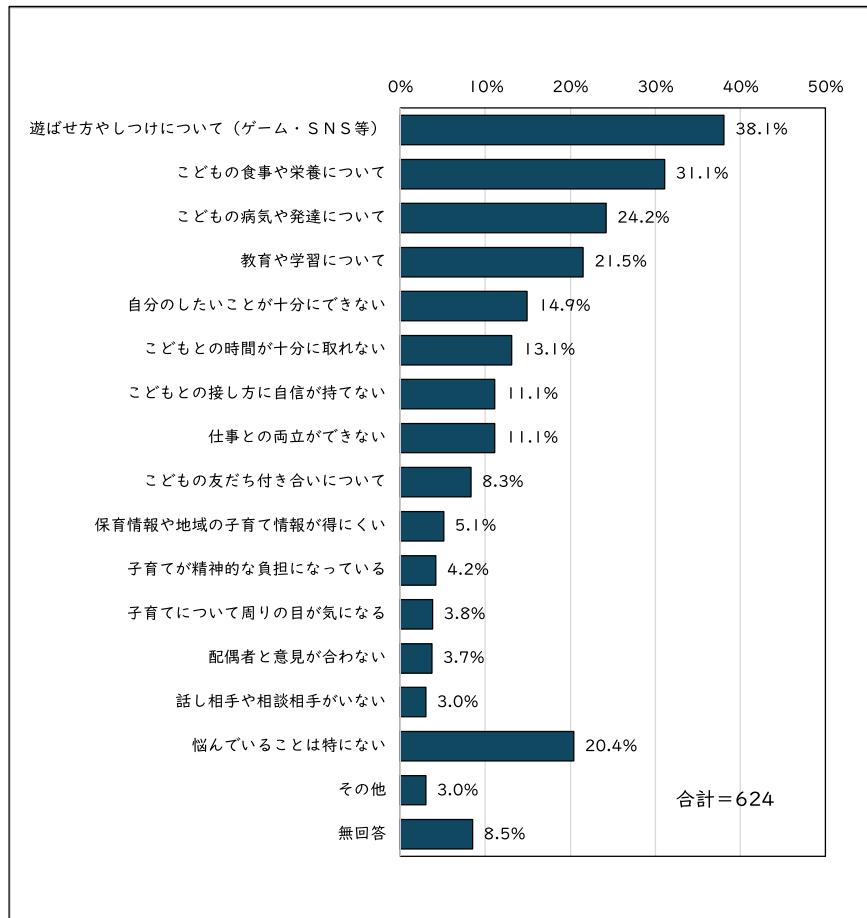
問9-1（問9で1と回答された方に）相談先はどこですか。（○はあてはまるものすべて）



- 子育てに関する相談先については、「友人・知人」が79.3%、「祖父母などの親族」が76.7%と上位を占めており、「小学校の先生」が30.1%で続いています。

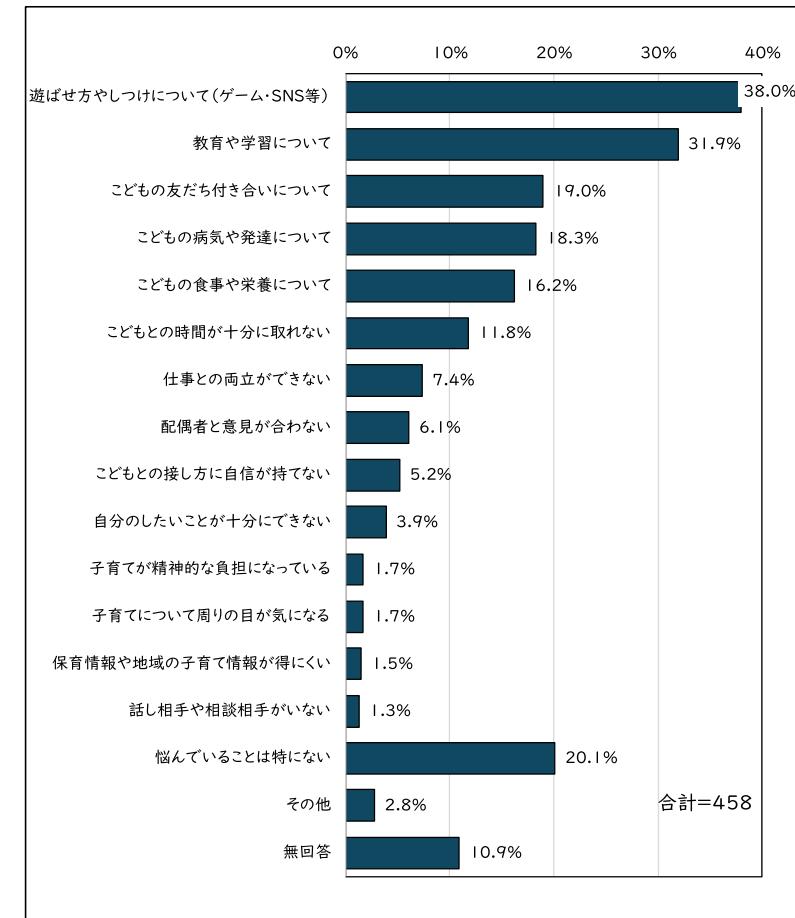
第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

問10 子育てに関する悩みはありますか。（○はあてはまるものすべて）



第2部 調査の結果（小学生の保護者に対する調査）

問10 子育てに関する悩みはありますか。（○はあてはまるものすべて）



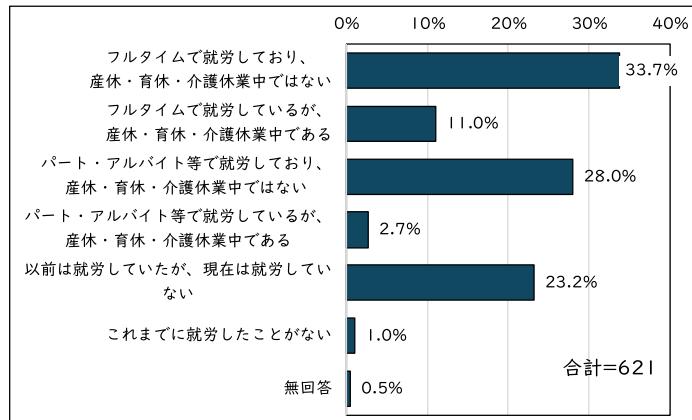
- 子育ての悩みとしては、「遊ばせ方やしつけについて」が 38.1%と最も多く、次いで「子どもの食事や栄養について」が 31.1%、「子どもの病気や発達について」が 24.2%、「教育や学習について」が 21.5%と続いています。

- 子育ての悩みとしては、「遊ばせ方やしつけについて」が 38.0%と最も多く、次いで「教育や学習について」が 31.9%、「子どもの友だち付き合いについて」が 19.0%「子どもの病気や発達について」が 18.3%と続いています。

4. 保護者の就労状況について

問11 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についておうかがいします。（○は1つ）

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要】

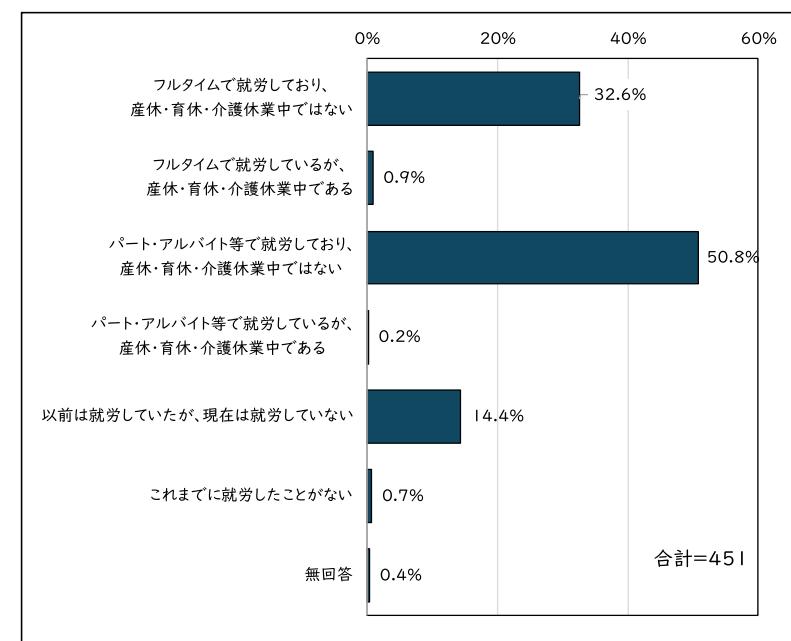


- 母親の就労状況については、フルタイムで就労していると回答した人が、産休・育休・介護休業中の人も含めて 44.7%、同じくパート・アルバイト等が 30.7% となっています。

4. 保護者の就労状況について

問11 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についておうかがいします。（○は1つ）

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要】

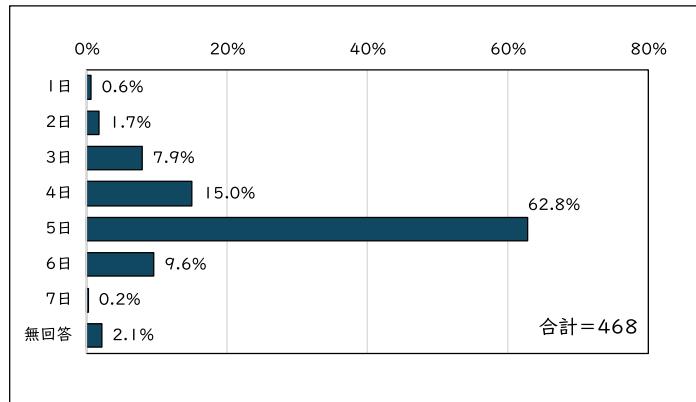


- 母親の就労状況については、フルタイムで就労していると回答した人が、産休・育休・介護休業中の人も含めて 33.5%、同じくパート・アルバイト等が 51.0% となっています。

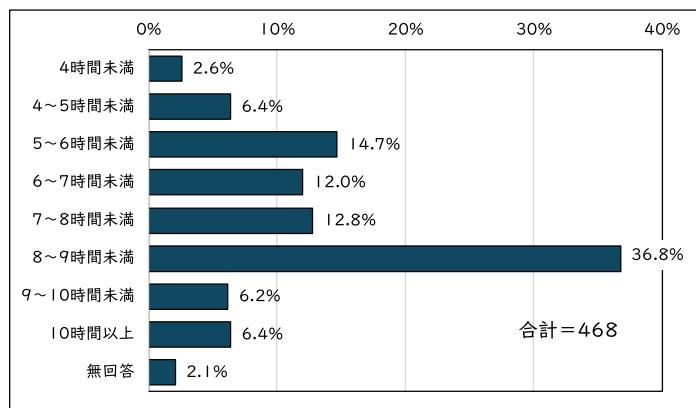
第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

(Ⅰ)-Ⅰ (問Ⅱ(Ⅰ)で1~4と回答された方に) 週当たりの「就労日数」や1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどのくらいですか。

【就労日数】



【就労時間】

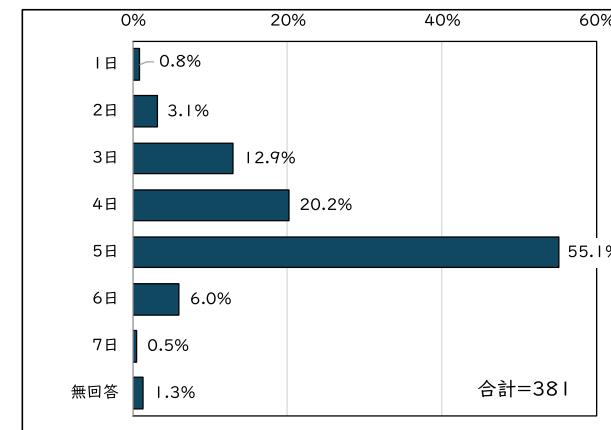


- 母親の週当たりの「就労日数」は「5日」(62.8%)、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」は「8~9時間未満」(36.8%)が最も多くなっています。

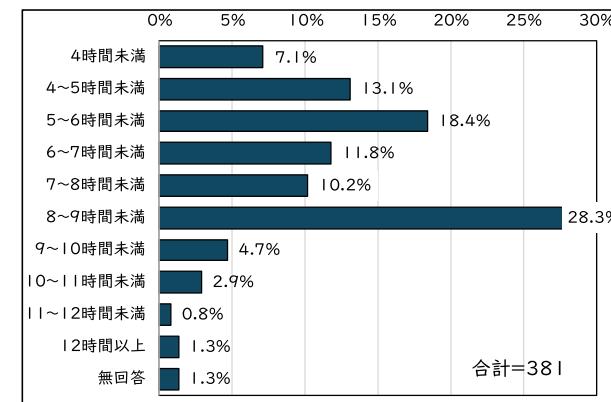
第2部 調査の結果（小学生の保護者に対する調査）

(Ⅰ)-Ⅰ (問Ⅱ(Ⅰ)で1~4と回答された方に) 週当たりの「就労日数」や1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどのくらいですか。

【就労日数】



【就労時間】



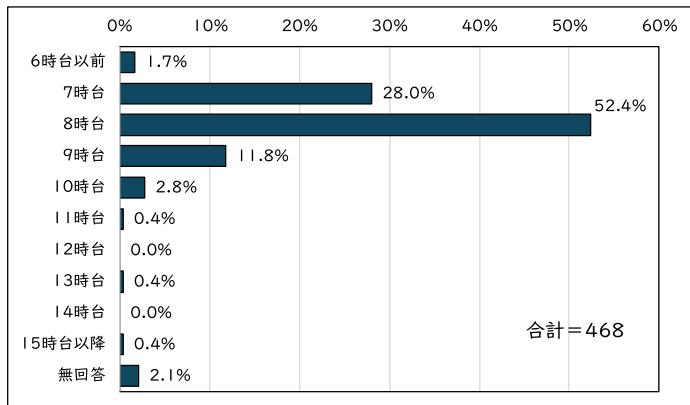
- 母親の週当たりの「就労日数」は「5日」(55.1%)、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」は「8~9時間未満」(28.3%)が最も多くなっています。

第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

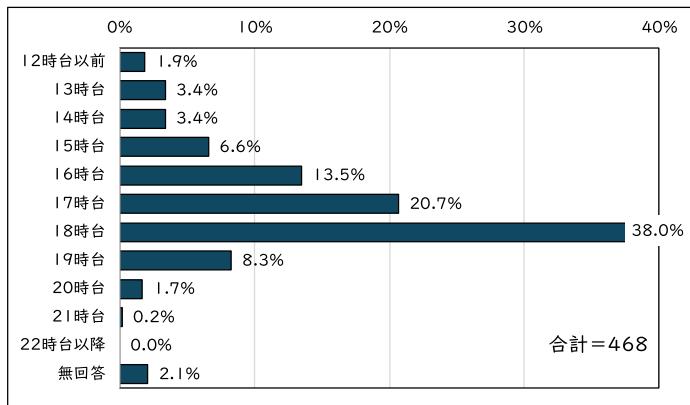
(1)-2 (問11(1)で1~4と回答された方に) 家を出る時間と帰宅時間は何時ですか。

0時から24時（24時間制）でお答えください。

【家を出る時間】



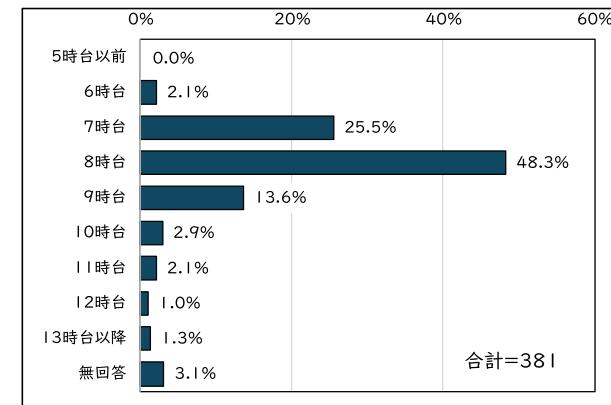
【帰宅時間】



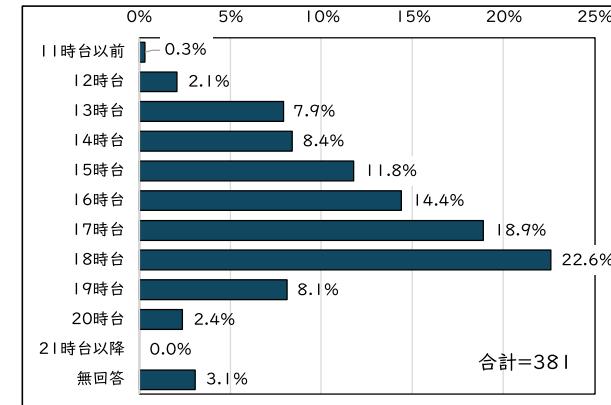
第2部 調査の結果（小学生の保護者に対する調査）

(1)-2 (問11(1)で1~4と回答された方に) 家を出る時間と帰宅時間は何時ですか。0時から24時（24時間制）でお答えください。

【家を出る時間】



【帰宅時間】

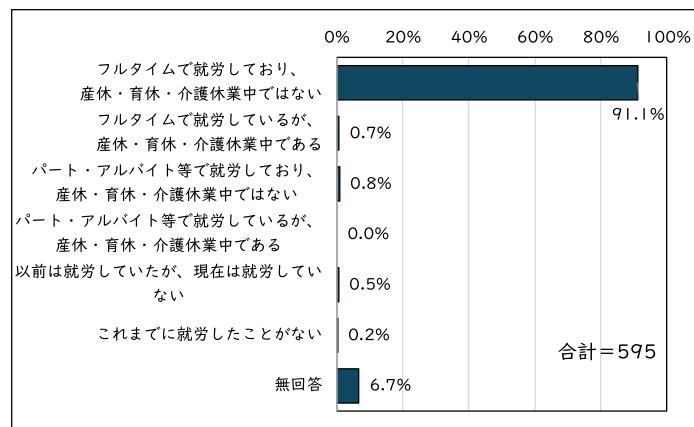


- ・ 母親の仕事で家を出る時間は「8時台」(52.4%)、帰宅時間は「18時台」(38.0%)が最も多くなっています。

- ・ 母親の仕事で家を出る時間は「8時台」(48.3%)、帰宅時間は「18時台」(22.6%)が最も多くなっています。

第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

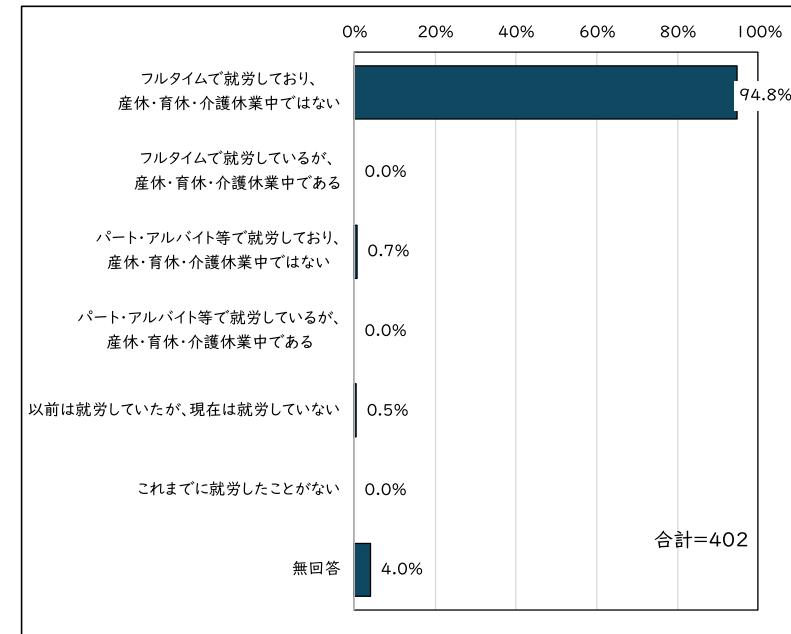
(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要】



- 父親の就労状況については、フルタイムで就労していると回答した人が、育休などで休業中の人も含めて91.8%となっており、無回答を除く実際の回答者の大半を占めています。
- パートタイム、アルバイト等で就労していると回答した人は0.8%となっています。

第2部 調査の結果（小学生の保護者に対する調査）

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要】

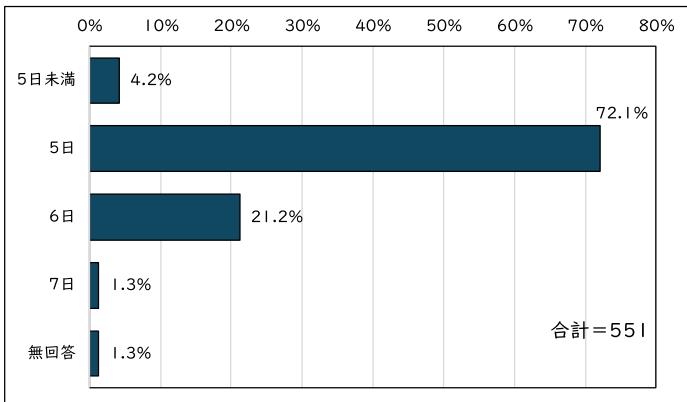


- 父親の就労状況については、フルタイムで就労していると回答した人が、育休などで休業中の人も含めて94.8%となっており、無回答を除く実際の回答者の大半を占めています。
- パートタイム、アルバイト等で就労していると回答した人は0.7%（3人）となっています。

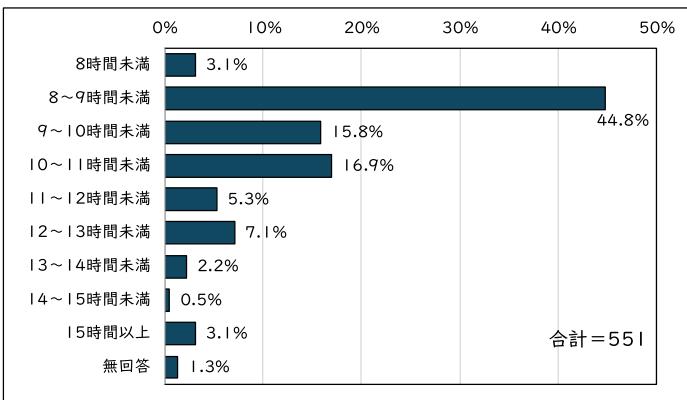
第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

(2) -I (問Ⅱ(2)で1~4と回答された方に) 週当たりの「就労日数」や1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどのくらいですか。

【就労日数】



【就労時間】

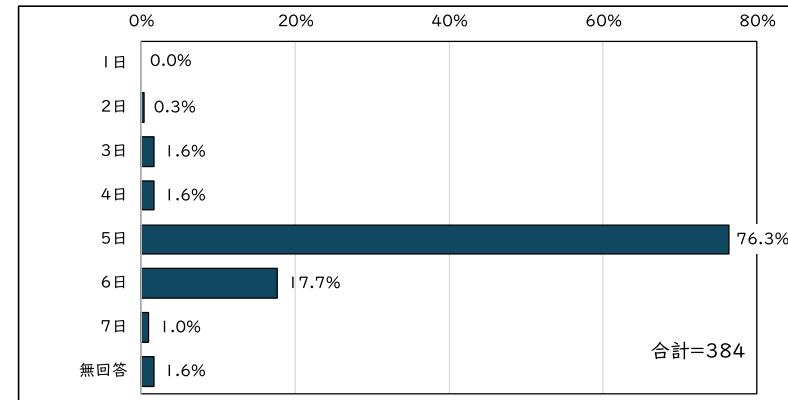


- 父親の週当たりの「就労日数」は「5日」(72.1%)、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」は「8~9時間未満」(44.8%)が最も多いとなっています。

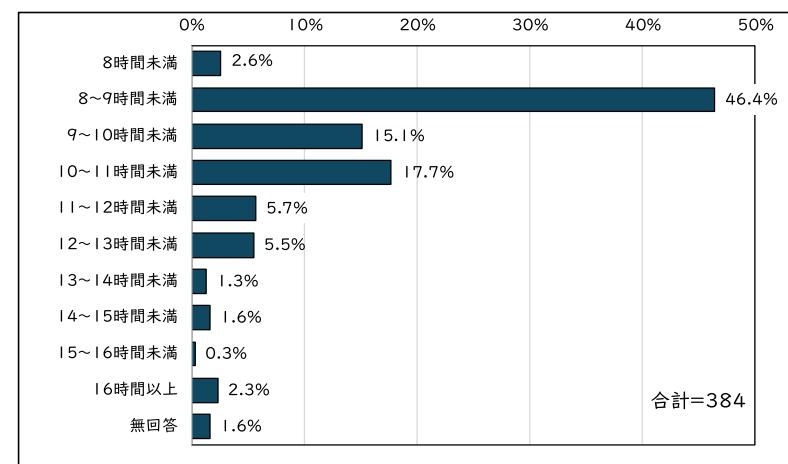
第2部 調査の結果（小学生の保護者に対する調査）

(2) -I (問Ⅱ(2)で1~4と回答された方に) 週当たりの「就労日数」や1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどのくらいですか。

【就労日数】



【就労時間】



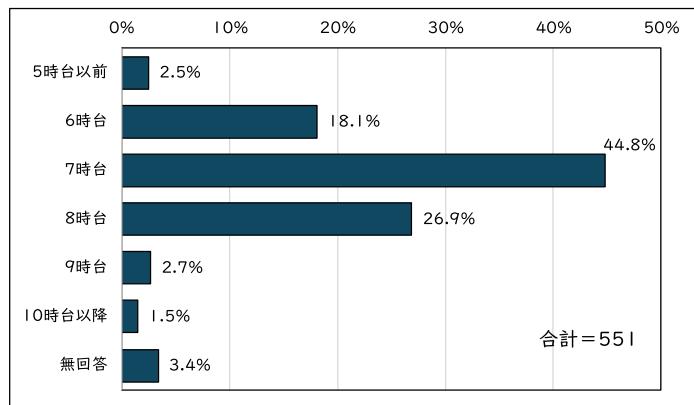
- 父親の週当たりの「就労日数」は「5日」(76.3%)、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」は「8~9時間未満」(46.4%)が最も多いとなっています。

第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

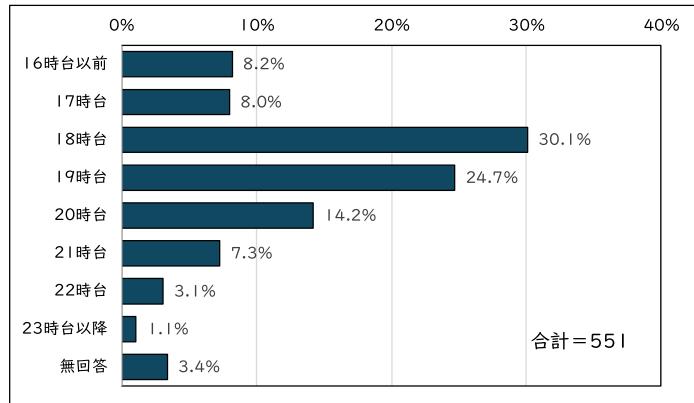
(2) -2 (問11(2)で1~4と回答された方に) 家を出る時間と帰宅時間は何時ですか。

0時から24時（24時間制）でお答えください。

【家を出る時間】



【帰宅時間】

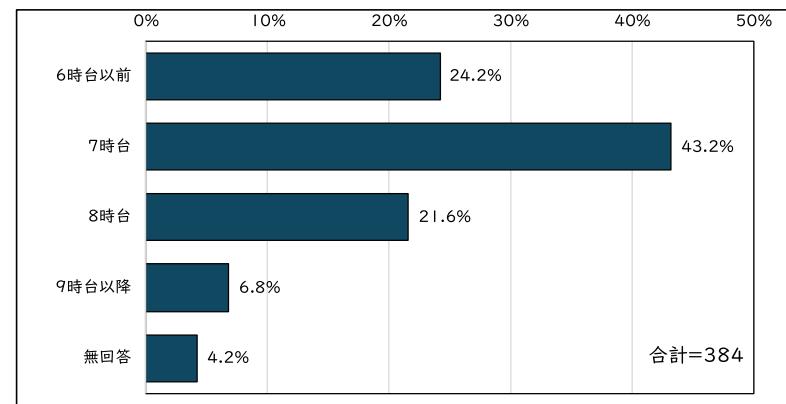


- 父親の仕事で家を出る時間は「7時台」(44.8%)、帰宅時間は「18時台」(30.1%)が最も多くなっています。

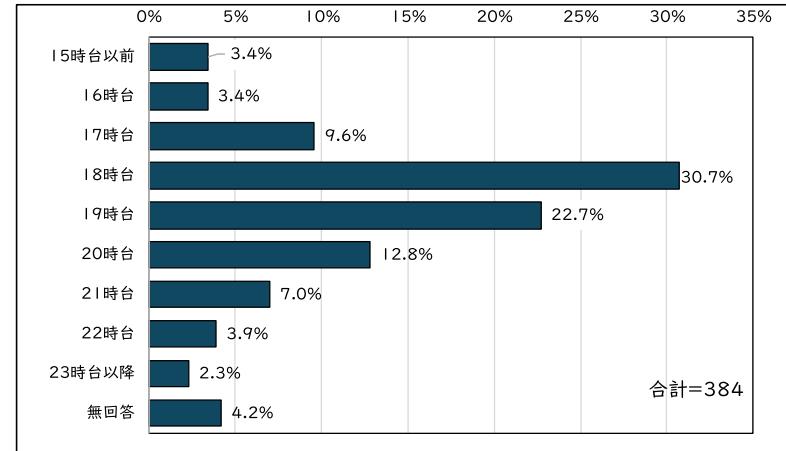
第2部 調査の結果（小学生の保護者に対する調査）

(2) -2 (問11(2)で1~4と回答された方に) 家を出る時間と帰宅時間は何時ですか。0時から24時（24時間制）でお答えください。

【家を出る時間】



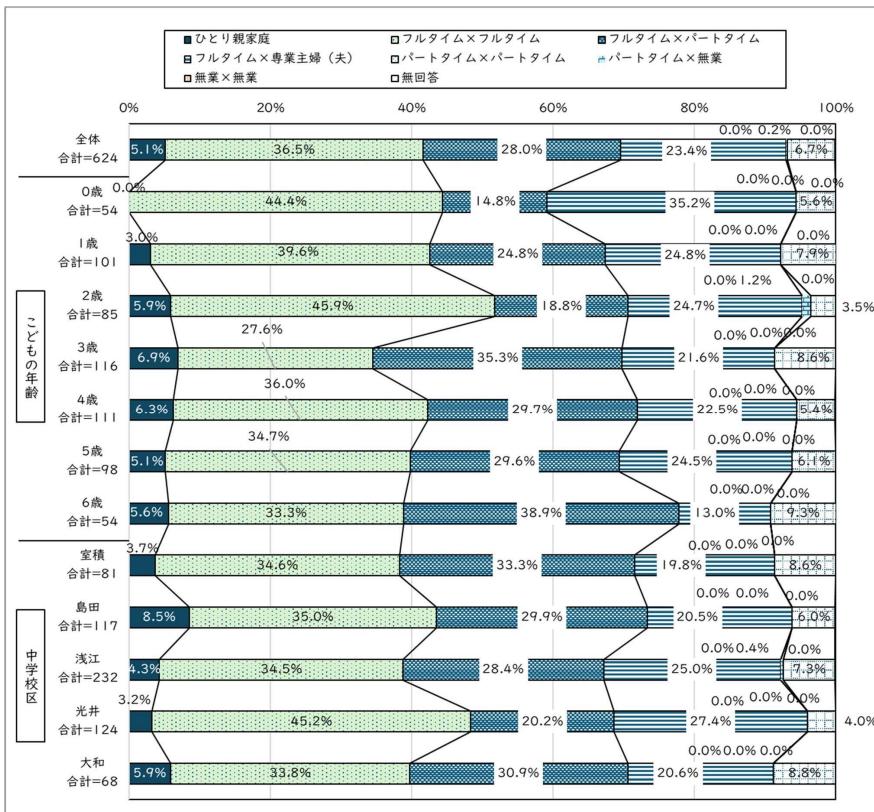
【帰宅時間】



- 父親の仕事で家を出る時間は「7時台」(43.2%)、帰宅時間は「18時台」(30.7%)が最も多くなっています。

第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

(3) 両親の就労状況等による家庭類型

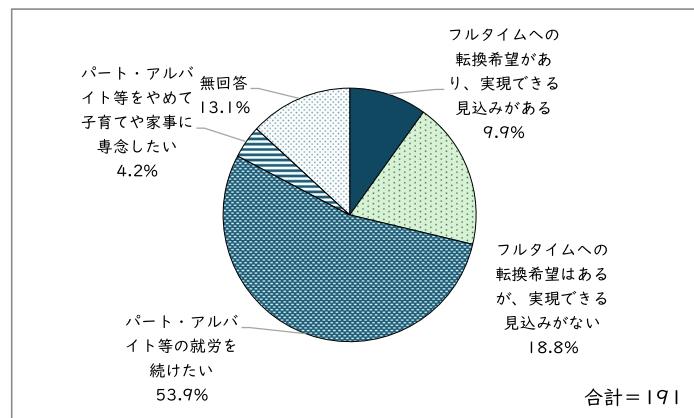


- 両親の就労状況から、調査対象者の現在の家庭類型を分類すると、「フルタイム×フルタイム」の割合が36.5%と最も多く、以下、「フルタイム×パートタイム」が28.0%、「フルタイム×専業主婦（夫）」が23.4%と続いています。
- こどもの年齢別に見て「フルタイム×フルタイム」の割合が高いのは「2歳」(45.9%)「0歳」(44.4%)、中学校区別に見て「フルタイム×フルタイム」の割合が高いのは「光井」中学校区(45.2%)となっています。

問12（問11の（1）または（2）で3～4と回答された方に）フルタイムへの転換希望はありますか。

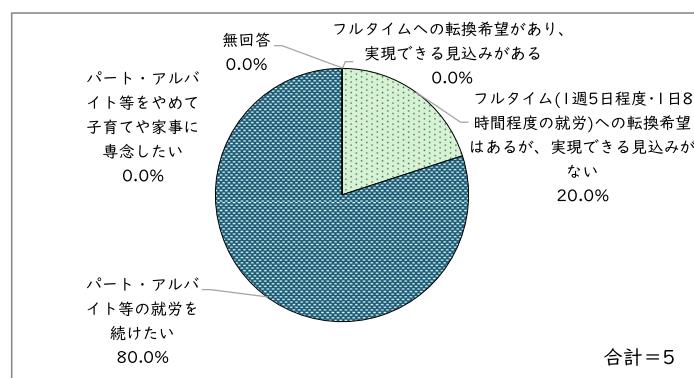
（○は1つ）

（1）母親



- パートタイム、アルバイト等で就労していると回答した母親のうち、フルタイムへの転換希望がある人は28.7%となっています。

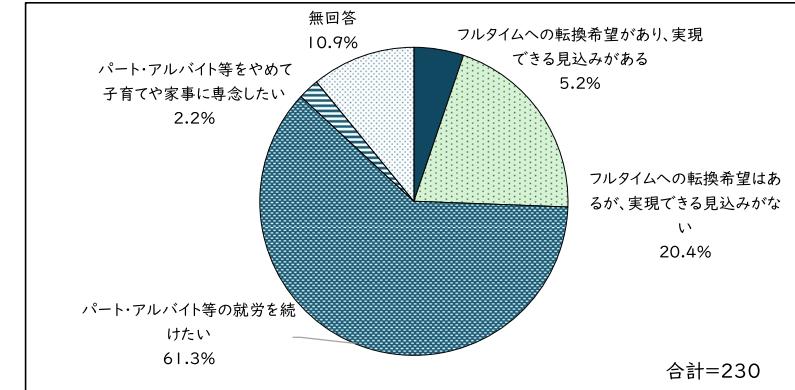
（2）父親



- パートタイム、アルバイト等で就労していると回答した父親5人のうち、フルタイムへの転換希望がある人は1人となっています。

問12（問11の（1）または（2）で3～4と回答された方に）フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

（1）母親



- パートタイム、アルバイト等で就労していると回答した母親のうち、フルタイムへの転換希望がある人は25.6%となっています。

（2）父親

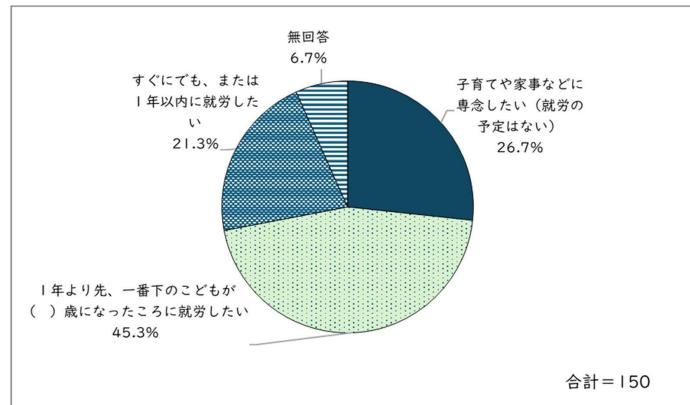
- パートタイム、アルバイト等で就労していると回答した父親3人のうち、フルタイムへの転換希望がある人は1人でした。

第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

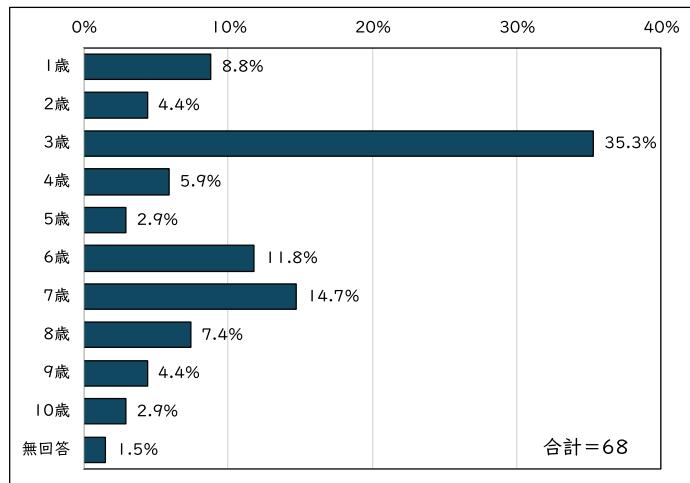
問13（問11の（1）または（2）で5～6と回答された方に）就労したいという希望はありますか。
(母親、父親それぞれ、○は1つずつ)

（1）母親

【非就労者の就労意向】



【1年より先の就労希望者が希望する時期（一番下のこどもの年齢）】



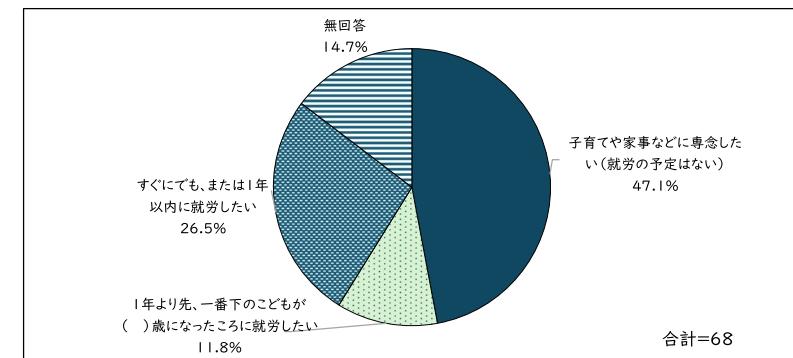
- 現在就労していない母親の就労希望を尋ねたところ、「すぐにでも、または1年以内に就労したい」と回答した人が21.3%、一番下のこどもがある程度大きくなったら就労したいと回答した人は45.3%となっており、就労していない母親の66.6%に就労希望のあることがわかります。

第2部 調査の結果（小学生の保護者に対する調査）

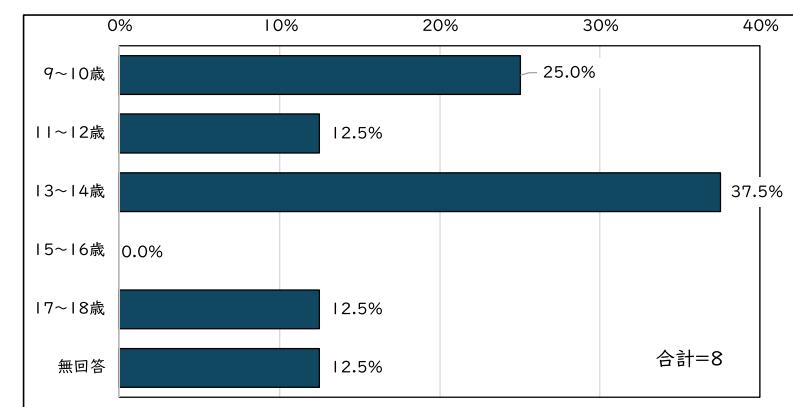
問13（問11の（1）または（2）で5～6と回答された方に）就労したいという希望はありますか。
(母親、父親それぞれ、○は1つずつ)

（1）母親

【非就労者の就労意向】

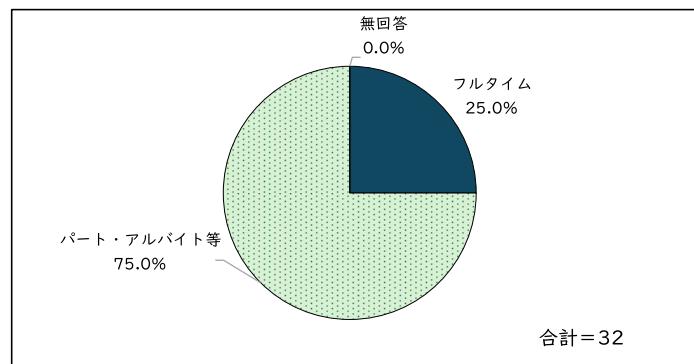


【1年より先の就労希望者が希望する時期（一番下のこどもの年齢）】

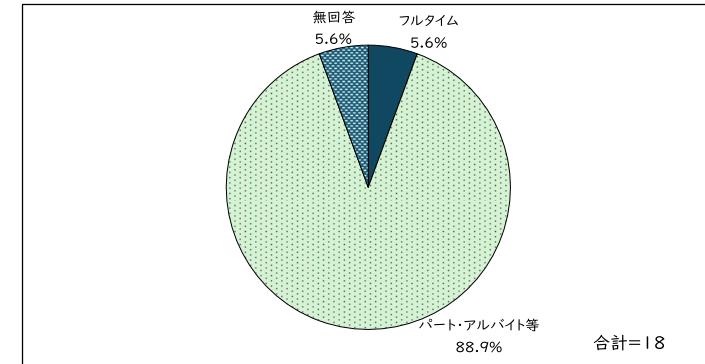


- 現在就労していない母親の就労希望を尋ねたところ、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人が26.5%、一番下のこどもがある程度大きくなったら就労したいと回答した人は11.8%となっており、就労していない母親の38.3%に就労希望のあることがわかります。

【希望する就労形態】

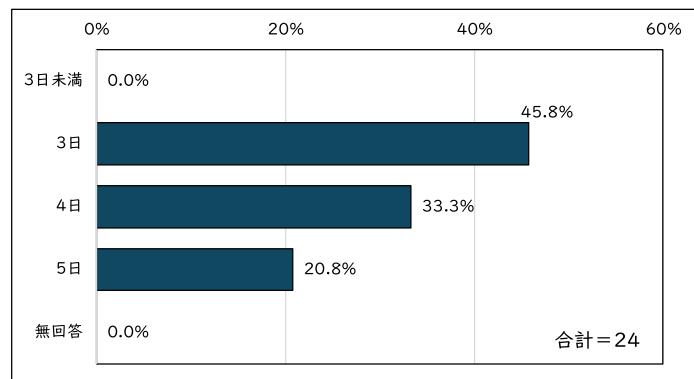


【希望する就労形態】

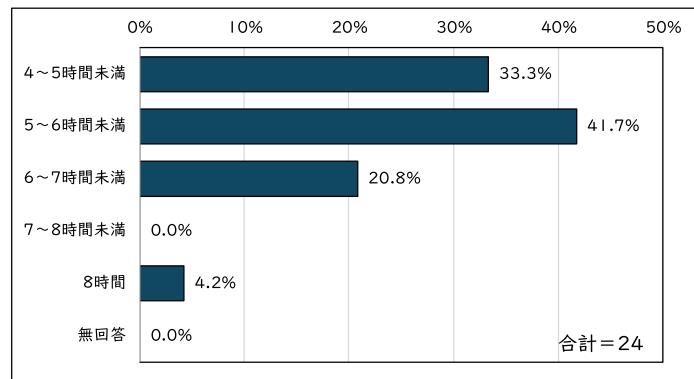


第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

【パート・アルバイト等希望者の週当たり希望就労日数】



【パート・アルバイト等希望者の1日当たり希望就労時間】



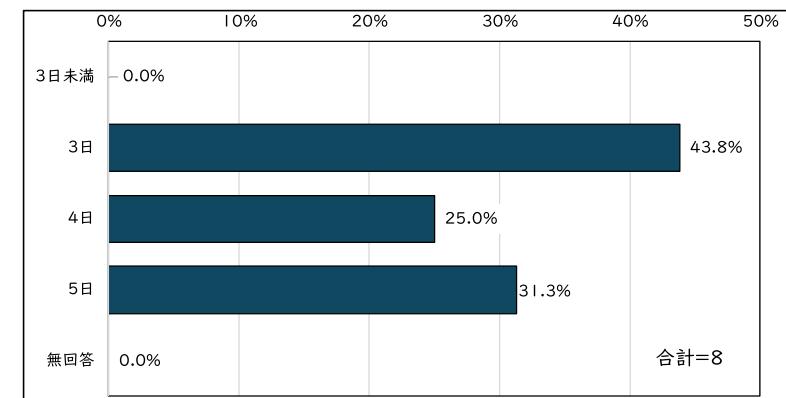
- 就労希望があると回答した人に、希望の就労形態を尋ねたところ、「パート・アルバイト等」が 75.0% と圧倒的に高い割合を占めており、「フルタイム」を希望する人の割合は 25.0% にとどまっています。

(2) 父親

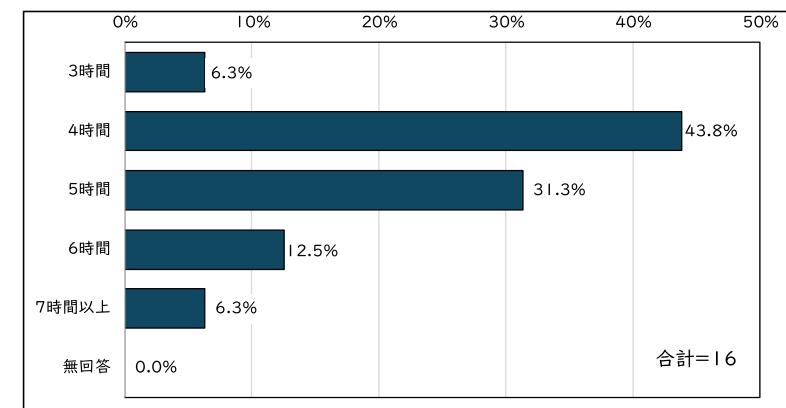
- 現在就労していない父親（4人）の就労希望を尋ねたところ、「すぐにでも、または1年内に就労したい」と回答した人が1人（25.0%）、希望する就労形態は「フルタイム」となっています。

第2部 調査の結果（小学生の保護者に対する調査）

【パート・アルバイト等希望者の週当たり希望就労日数】



【パート・アルバイト等希望者の1日当たり希望就労時間】



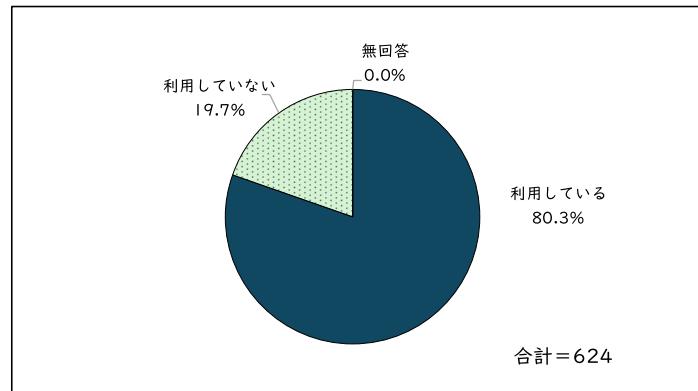
- 就労希望があると回答した人に、希望の就労形態を尋ねたところ、「パート・アルバイト等」が 88.9% と高い割合を占めており、「フルタイム」を希望する人の割合は 5.6% にとどまっています。

(2) 父親

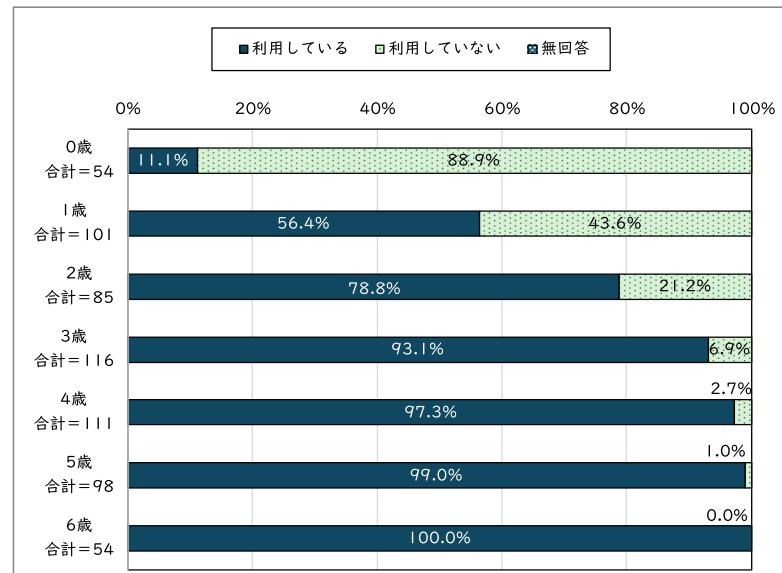
- 現在就労していない父親（2人）の就労希望を尋ねたところ、「すぐにでも、もしくは1年内に就労したい」と回答した人が1人（50.0%）、希望する就労形態は「パート・アルバイト等」となっています。

5. あて名のこどもの平日の幼稚園や保育所などの利用状況について

問14 あて名のお子さんは、日頃、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育のサービス」を利用していますか。（○は1つ）



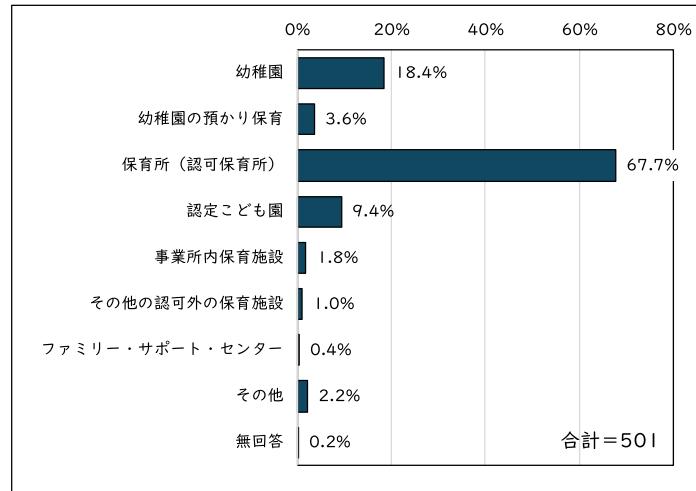
【子どもの年齢別クロス集計結果】



- 現在、「定期的な教育・保育の事業」を「利用している」と回答した人の割合は全体の80.3%で、子どもの年齢が高くなるにつれて、「利用している」という回答割合も高くなっています。

第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

問14-1 （問14で「1」と回答された方に）あて名のお子さんは、現在、どのような教育・保育のサービスを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているものをお答えください。（○はあてはまるものすべて）

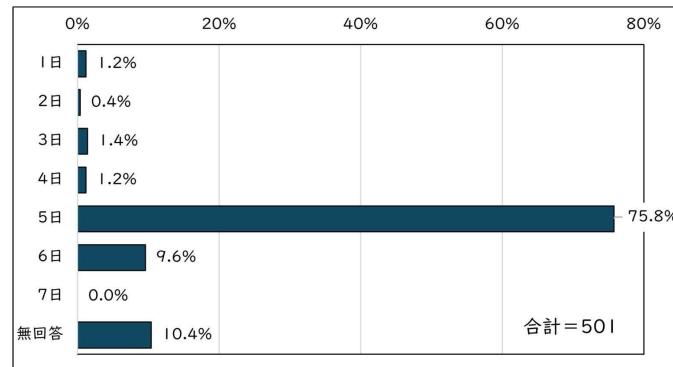


- 「定期的な教育・保育の事業」利用者のうち 67.7%は「保育所（認可保育所）」を利用していると回答しており、「幼稚園」利用者は 18.4%、「認定こども園」利用者は 9.4%となっています。

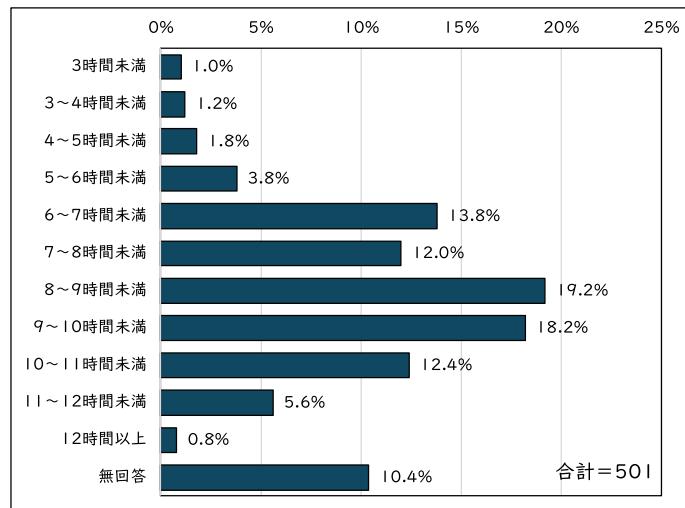
問14-2（問14で「1と回答された方に）あて名のお子さんは、教育・保育のサービスをどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを具体的な数字でお答えください。

(1) 現在

【1週当たりの日数】

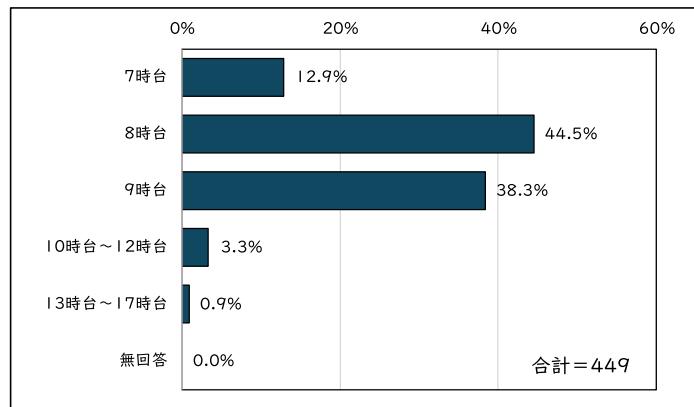


【1日当たりの時間数】

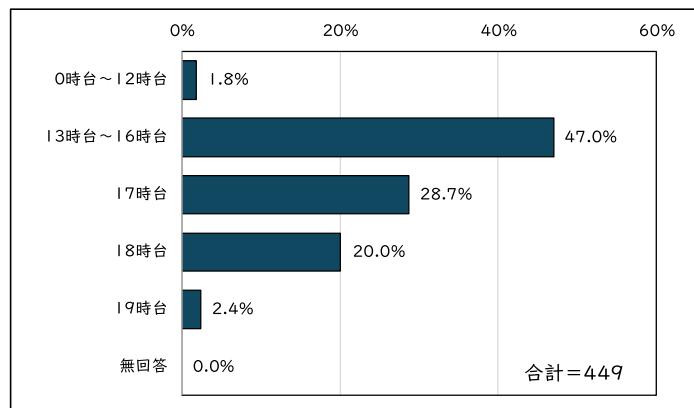


- 教育・保育事業の利用状況については、「1週当たり」「5日」(75.8%)、「1日当たり8~9時間未満」(19.2%)の利用が多くなっています。

【現在の利用開始時間】



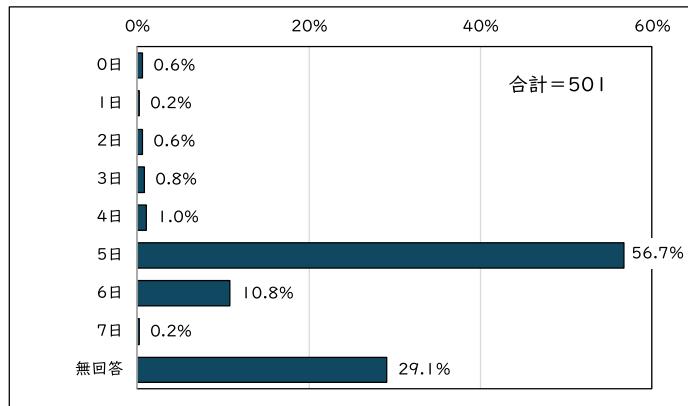
【現在の利用終了時間】



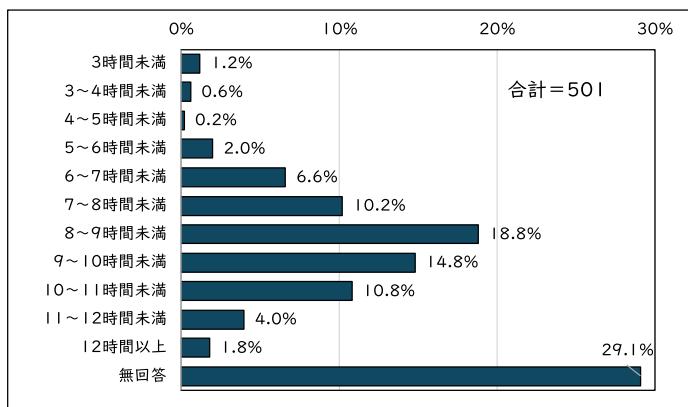
- 教育・保育事業の現在の利用開始時間については、「8時台」(44.5%)が最も高く、利用終了時間については、「13時台～16時台」(47.0%)が最も高くなっています。

(2) 希望

【1週当たりの日数】

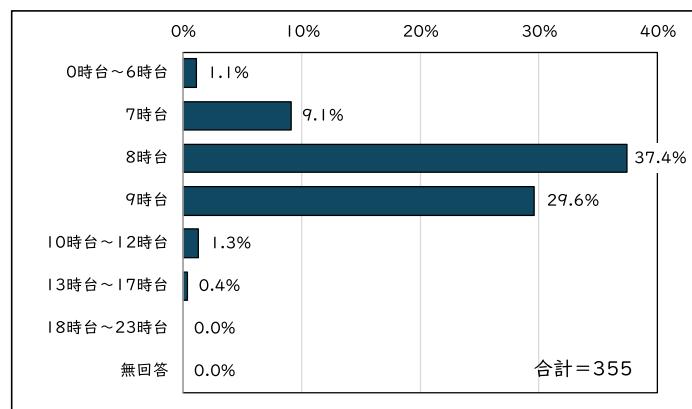


【1日当たりの時間数】

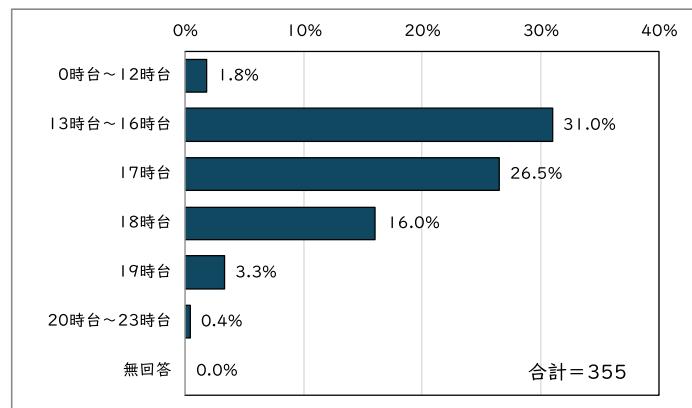


- 教育・保育事業の利用希望についても、1週当たり 5 日 (56.7%)、1 日当たり「8~9 時間未満」(18.8%) が最も多くなっています。

【希望の利用開始時間】

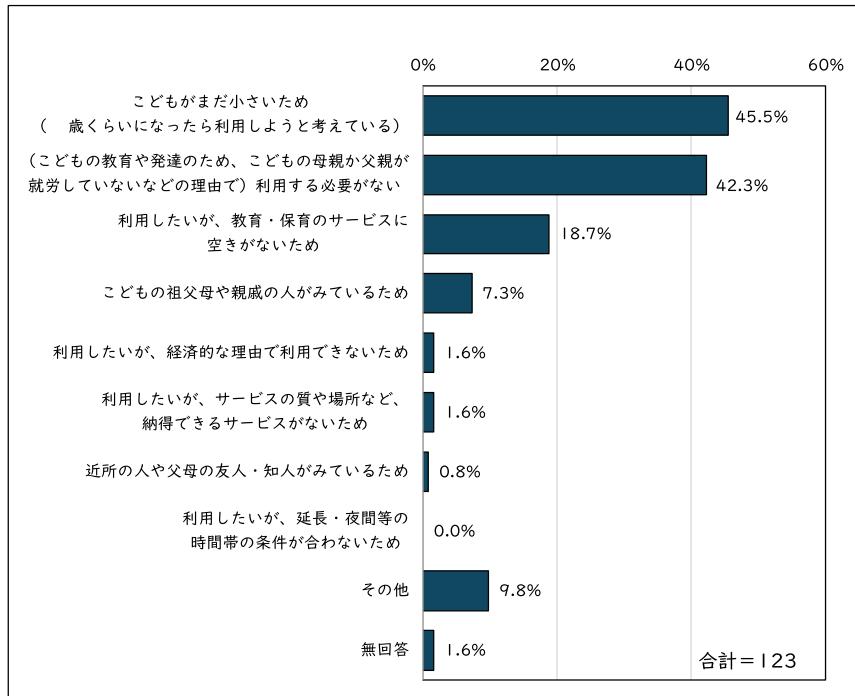


【希望の利用終了時間】

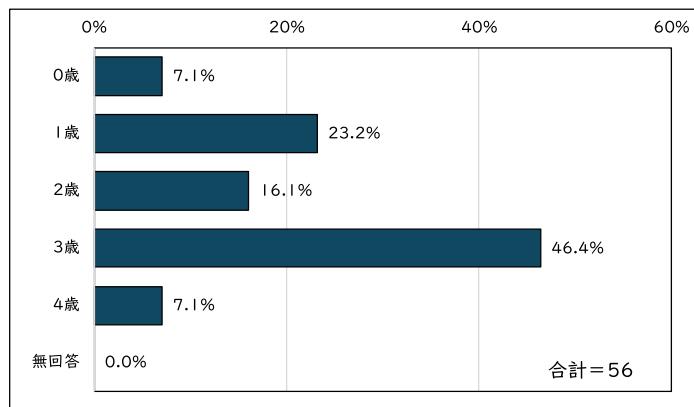


第2部 調査の結果（就学前児童の保護者に対する調査）

問14-3（問14で2と回答された方に）教育・保育のサービスを利用していない理由をお答えください。（○はあてはまるものすべて）

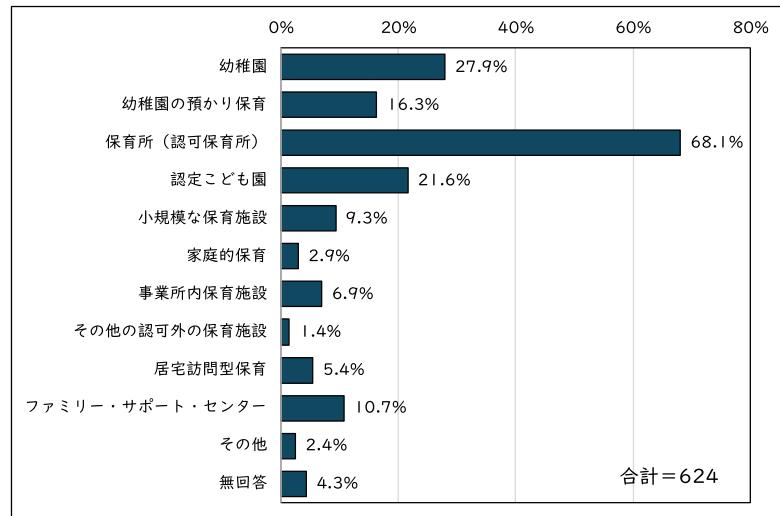


【子どもがまだ小さいためと回答した人の利用希望時期（一番下の子どもの年齢）】



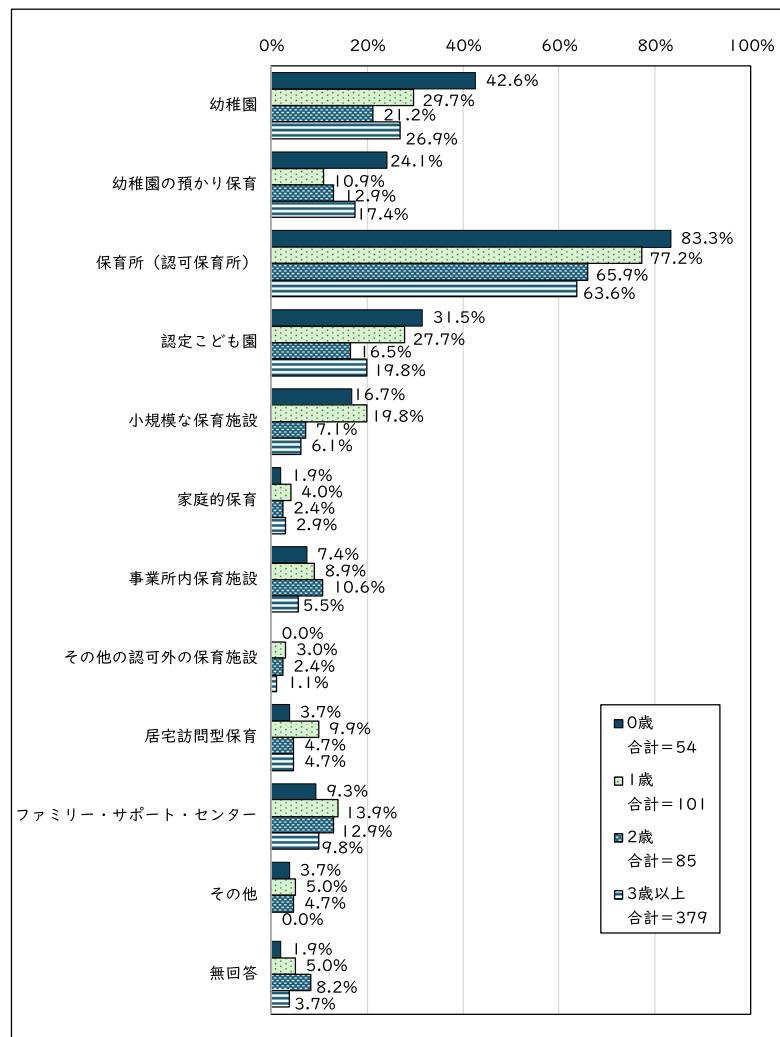
- 「定期的な教育・保育の事業」を利用していない方に、その理由を尋ねたところ、「子どもがまだ小さいため」(45.5%) や「利用する必要がない」(42.3%) が上位を占めています。

問15 すべての方にうかがいます。あて名のおさんに関して、現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日の教育・保育のサービスとして、「定期的に」利用したいサービスをお答えください。



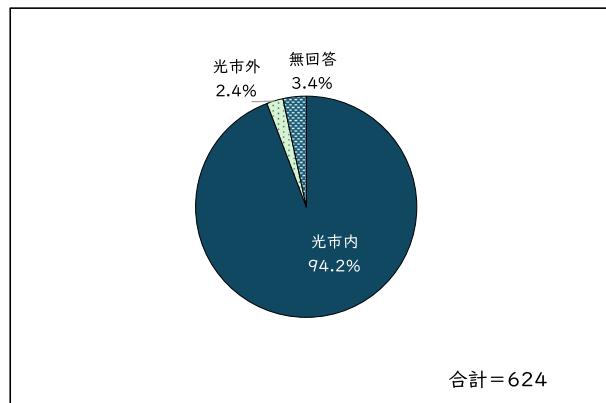
- 現在の利用状況に問わらず、平日の日中の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業を尋ねたところ、「保育所(認可保育所)」が68.1%と最も多くなっており、「幼稚園」が27.9%、「認定こども園」が21.6%と続いています。

【子どもの年齢別クロス集計結果】



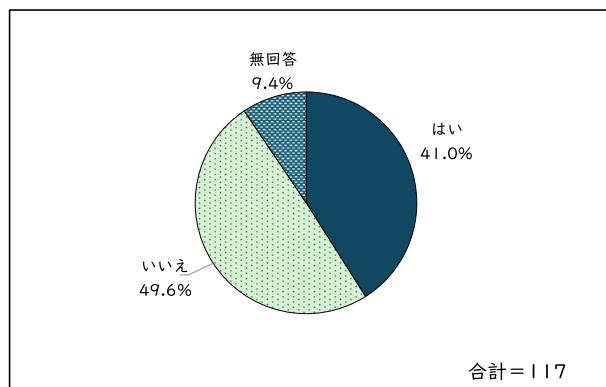
- （子どもの年齢別クロス集計結果）を見ると、本来3歳以上の利用が想定される「幼稚園」においても0歳、1歳の高い利用意向が示されており、ここでの回答には当該年齢における利用意向のほかに、将来もう少しこどもが大きくなったら利用したいと考えている場合も含まれることに注意する必要があります。

問15-1 教育・保育サービスを利用したい場所はどこですか（○は1つ）



- 教育・保育事業を利用したい場所については、「光市内」が94.2%、「光市外」が2.4%となっています。

問15-2（問15で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～11にも○をつけた方に）特に幼稚園の利用を強く希望しますか。（○は1つ）



- 「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」と他の教育・保育事業を同時に選択した人のうち、特に幼稚園の利用を強く希望する人の割合は41.0%となっています。